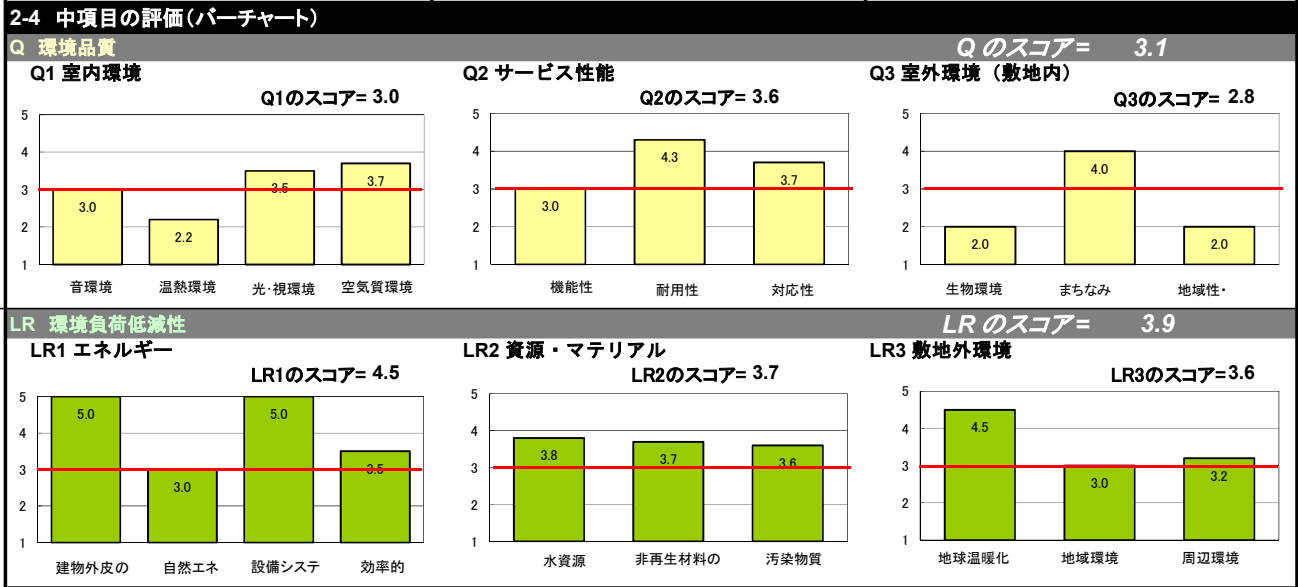
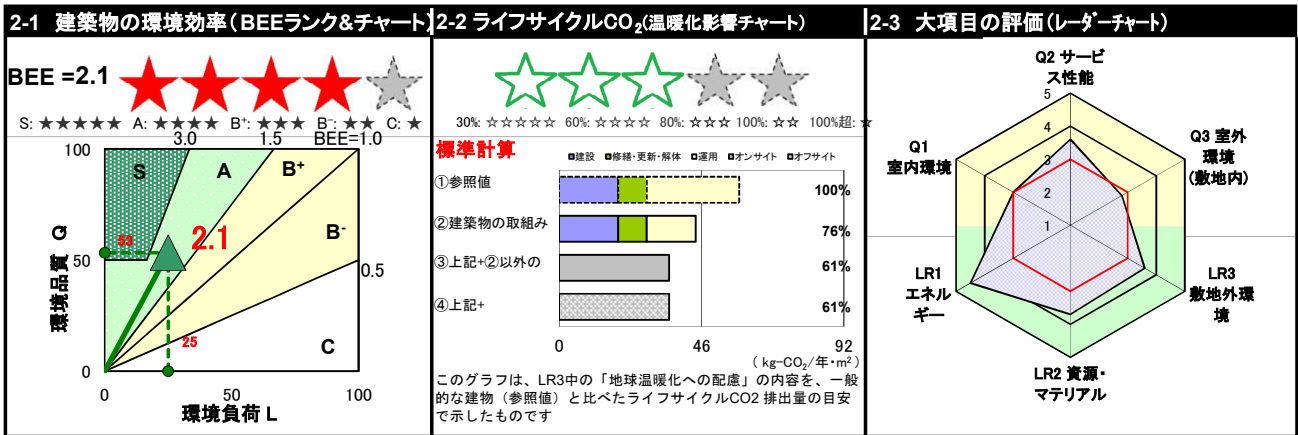


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	GLP ALFALINK 相模原SITE3	階数	地上6F
建設地	神奈川県相模原市中央区田名字白雨台 3532-15他	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法第22の指定地域	平均居住人員	500 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年5月 予定	評価の実施日	2021年9月7日
敷地面積	38,751 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社竹中工務店東京一級建築士事務所
建築面積	16,617 m <sup>2</sup>	確認日	2021年9月7日
延床面積	90,440 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社竹中工務店東京一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> 外皮性能を高め、高効率な設備機器の導入、リサイクル材・節水型器具の採用等により、環境負荷の低減に配慮した建物である。	<b>その他</b> -	
<b>Q1 室内環境</b> ・ほぼ全面的にF☆☆☆☆の建材を使用し、室内の良好な空気環境の確保を図っている。	<b>Q2 サービス性能</b> ・維持管理のしやすさに配慮した内装・外装設計をしている。 ・耐用年数の長い材料を採用し、建物の耐用性の向上に配慮している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・特になし
<b>LR1 エネルギー</b> ・外皮性能を高め、効率のよい空調機器・全面的LED照明の導入など、高効率な設備システムを導入することで省エネルギー化を図っている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・節水型機器の採用により、水資源保護に配慮している。	<b>LR3 敷地外環境</b> ・駐車場の確保や出入りのしやすい駐車場計画により、交通渋滞緩和に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される